

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和2年12月25日

事業所名 児童発達支援センター歩路
放課後等デイサービス我路

保護者等数(児童数) 86 回収数 51 割合 59.3 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	41	9	1	<ul style="list-style-type: none"> 一部屋でどのくらいの子供達が活動しているのか不明のため。 実際の活動を見ていないためなんとも言えません。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在、お子さまの状態像に合わせて4クラスに分かれ活動を実施しています。また、お子さまの人数に応じたスペースを確保しています。机上活動のスペース、運動活動のスペース等、目的に応じた療育室の環境設定に変更しながら対応しています。 日によりますが、概ね一クラス3名～10名で活動を行っています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	37	13	1	<ul style="list-style-type: none"> 何人のスタッフが関わっているのかわからないため。 何人で支援に入っていたかかわからない 一生懸命されているのは伝わります。 もう少し増えた方がスタッフもゆとりを持って動けるのかなと思います 活動中の様子をみたことないのでわからない 	<ul style="list-style-type: none"> 職員数については、配置基準を満たしており、お子さまの状態や活動プログラムによっては配置基準以上の職員数で対応を行っています。また、公認心理師や言語聴覚士、理学療法士を配置し、集団場面や個別対応での専門的な助言を受けながら支援を行っています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	47	4	0	<ul style="list-style-type: none"> 前と変わらない気がします。どこか変わった点があれば教えて欲しい。 すみません。そこまで確認できていません。 	<ul style="list-style-type: none"> 玄関前にスロープ、廊下・階段には手すりを設置しています。また、多目的トイレ(はねあげ手すりつき)や車椅子仕様となっています。お子さまの状態像に合わせてエレベーターを使用しますが、通常は訓練的な要素も含めて階段を使用しています。 開所当初より大きく変わっている点はありませんが、今後もお子さまが安心して過ごせるよう、お子さまの状態を把握し、危険箇所等については職員間で確認しながら、必要な箇所は改善や工夫を行い対応していきます。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	46	5	0	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なモニタリングでも、経過の話や今後の計画についても、組み込んでいただけていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> サービス等利用計画、保護者からの聞き取りやアセスメントシートも参考に複数の職員で支援計画作成会議を実施し、日々の活動の中でのお子さまの状態について実態を把握した上で支援計画の作成を行っています。また、支援計画作成後も支援計画に沿った支援が行われているか、定期的にモニタリングを実施しています。支援計画作成後は、内容についてご家族へ丁寧に説明を行っています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	40	10	1	<ul style="list-style-type: none"> 子供達が楽しんで活動できていれば良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ルール活動やソーシャルスキルトレーニング(対人関係、集団生活に必要とされる社会性を高める活動)、季節に合わせたプログラム、地域の社会資源を活用したプログラム(遠足等)を取り入れ活動を実施しています。 お子さまの状態に合わせて、活動内容の工夫や、集団での活動と個別での活動を組み合わせながら活動を実施しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	29	10	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時に、バイバイと声を掛けている様子を見かけます。 土日祝日の利用がない為。 鹿児島市が委託 普段は、坂元第3児童クラブへ行っている。 障害が重いので特に希望していない 子どもが会話が難しい為に確認ができません。 コロナもあるので今のままでいいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所と他児童クラブ等との直接の交流はありませんが、通常学級、特別支援学級に在籍しているお子さまは学校や児童クラブにて日常的に活動する機会があり、その様子についても学校やご家族との引継ぎ等で把握するよう努めています。

保護者への説明等

7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	49	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・分からないところなど伺えば、丁寧に教えていただいています。 ・毎回、丁寧に教えて頂いています。 ・活動の内容だけでなく、子どものふとした行動等や言葉等も教えていただき有り難いです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前の見学や契約の際に運営規定、施設概要、サービス内容、活動プログラム、利用料等についてご説明しています。また、質問や問い合わせを頂いた際はその都度返答を行っています。 ・支援の内容については、個別支援計画の更新時やモニタリングをもとに必要なに応じて聴き取り・説明を行っています。ご不明な点がありましたら、職員へお尋ねください。
8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	43	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・以前は連絡帳で、お伝えしていたことが多く、コドモンでは連絡をすれば良いのですが、なかなか難しいので、学校での様子など送迎時にしかお伝えできないので、報告が遅くなることがあると思います。 ・できていると私は思いますがどうですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・お迎えの際や連絡帳アプリ、電話連絡等で保護者とお子さまの様子について情報共有を行い、連携に努めています。また、活動での様子やご家庭・学校での様子について情報交換を行う中で、ご家庭、事業所、関係機関で統一した支援を行えるよう努めています。 ・お子さまの様子で職員に伝えておきたいことや、気になる事等あればいつでもコドモンや電話（開所時間であれば対応可能）にてお問い合わせください。こちらで内容を確認し、コドモンや電話にて返答させていただきます。また、お子さまの所属するクラスやクラス担任職員については、毎月配信しているおたよりに記載してありますのでご確認ください。 ・個別相談の機会を随時設け、いつでも相談できる体制をとっています。また、日頃より保護者も相談しやすい雰囲気作りや、職員の対応力向上に努めます。
9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	47	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・お時間を頂いてお話を聞いていただいたりしています。 ・育児に関しては、疑問に思う。 ・成長と共に悩みや子どもへの対応も変わる時があり、気になっている事を話せる環境は有り難いです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様への関わり方や行動への視点を学ぶペアレント・プログラムを9月から10月に実施しています。また、2月にきょうだい児への支援プログラムを実施しています。 ・今年度は10月に個別相談期間を設定させていただきました。その他の期間でも面談のご要望があった際等、必要に応じて対応させていただきます。また、ご要望により公認心理師や言語聴覚士、理学療法士との面談も設定させていただきますので遠慮なくお知らせ下さい。
10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	30	17	4	<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか参加が出来ないので、分かりません。 ・参加していない。 ・自分から積極的に、とはいけないのですが、利用されている保護者さんとの交流は大事だと感じます ・コロナがあるので仕方ないと思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・同法人内の事業所と合同で保護者会（年2回）や保護者職員懇親会（年1回）を実施しております。保護者会や保護者職員懇親会でも、同事業所の保護者グループや当事業所以外の保護者の方々と話をする場も設けています。今年度はコロナ感染の観点から実施を控えています。今後も状況を見ながら実施を検討していきたいと思います。実施する際は事前にご案内いたしますので、その際はぜひご参加くださいますようお願いいたします。
11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	41	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも丁寧に説明をしていただいています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情については、第三者委員会を設置しており、契約時に説明を行っています。また、苦情を受けた際は即時に対応を行い、専門の用紙に記録として残り、第三者委員会にて報告しています。 ・玄関には、ご意見箱を設定していますので、お気軽にご意見をいただけたらと思います。いただいたご意見に関しては我路だよりにて返答させていただきますのでご確認ください。
12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	46	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題などへの取り組みの声掛けなどしていただいていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動後の引継ぎや連絡帳アプリ、おたより等を通して、速やかに正確な情報伝達を行えるよう努めています。
13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	42	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり把握していません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月我路だよりを作成し、行事予定やその他伝達事項についてお知らせを行っています。また、落穂会のホームページにて、活動概要や自己評価の結果等の情報を公開しています。年間の行事予定については、年度当初の我路だよりにてお知らせいたしますので、ご確認ください。

	14	個人情報に十分注意しているか	48	3	0	・お願いしている部分是对应して頂いていると思います。	・個人情報については、人権擁護ハンドブックを活用し、管理の徹底に努めています。写真や名前、作品等の掲載については、年度初めに配布させていただき写真名前掲載同意書にて確認を行い、許可を得た方のみ掲示や掲載を行っています。 ・学校や相談支援事業所等から個人情報について問い合わせがあった際も、保護者へ確認し、許可を得た上で返答を行うようにしています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	38	11	2		・健康管理マニュアル、防犯対策マニュアル、非常災害対策マニュアルを策定し、保護者の方々もお申し出があれば、1階ホールで閲覧できるようにしてありますので、ご遠慮なく職員へお尋ねください。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	42	9	0		・月に1回、活動プログラムで避難訓練(火災、地震、不審者対応)を実施しています。また、消防署からも避難時の対応や消防署への連絡方法等、指導や助言をいただいています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	41	9	1	・その日にならないと分からないことがある。 ・気持ちに左右されるため、なんとも言えない。 ・年齢も上がってきているので楽しみ！という表現はないが、行きしぶりは全くないのでありがたく思っています。 ・我路もシュバルも大好きです。ありがとうございます。	・お子さまの体調に合わせながら、無理のない範囲で登園していただけたらと思います。また、登園への不安等、行き渋りがみられる際は、お知らせいただき原因がどこにあるのか一緒に考えさせていただければと思います。
	18	事業所の支援に満足しているか	46	4	1	・いつも丁寧に対応していただき、ありがとうございます。今後ともよろしく願い致します。 ・いつもありがとうございます。 ・いろんなニュースがあるのでカメラ等の設置がもっと多い方が何かと安心だと思います	・防犯カメラについては、館内や建物周辺に設置を行い、個人情報に配慮しながら使用を行っています。今後も、様々なことを検証しながら必要に応じて防犯対策等を行って行きたいと思います。 ・今後もお子さまが楽しく通所できるように、支援に努めていきたいと思っています。ご不明な点やご要望等がありましたら、ご遠慮なくお知らせ下さい。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。